

# 平成 26 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	東児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市大洞桜台1丁目33番地2		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	14,845,371円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄骨造平屋建 ◇敷地面積:1,659.48㎡ ◇延床面積:315.23㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児集会室、図書学習室、静養室、事務室、駐車場(岐阜市大洞桜台市営住宅駐車場)		

## ●利用状況

		H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	4,845	5,772	5,573	6,228	5,900
	移動児童館利用者数	265	270	370	372	450
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	5	5	9	8	10
	開館日数(単位:日)	151	156	151	156	151

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長(常勤)、常勤職員2人。(児童厚生員は、所長を含め3人) ③毎月「おたより」を発行し、配布、公民館・コミセン・芥見南自治会へ広報誌の回覧、児童館ホームページ更新。 ④適切に対応し、防止策を確認。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②就労促進事業施設清掃班による清掃を実施。ワックス等の清掃業務を委託。 ③使用していない部屋の消灯、節電を実施。廃材の活用、有るものの再利用。 ④専門業者による野外遊具の点検。日常的に遊具の不具合や危険がないか確認。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者(本部)並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。 ②消防訓練の実施、災害や事故等が起こった場合は指定管理者並びに市へ報告。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成27年3月11日、19日、20日 幼児クラブに参加の保護者にアンケート(無記名)を実施。対象者38人(回収率92.10%)
利用者アンケートの実施結果	<p>○児童センター運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設 満足4人、ほぼ満足12人、普通5人、やや不満1人、不満0人、無回答0人</li> <li>・クラブ 満足15人、ほぼ満足7人、普通0人、やや不満0人、不満0人、無回答0人</li> <li>・職員 満足15人、ほぼ満足7人、普通、0人、やや不満0人、不満0人、無回答0人</li> </ul> <p>○楽しかったプログラム、楽しなかったプログラム(複数回答可、上位3つまで記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すくすくクラブ 2学期(楽しかった)収穫遊び7人、おふろやさん遊び7人、運動会ごっこ6人 3学期(楽しかった)修了会・お買い物遊び12人、体を使って遊ぼう10人、新聞紙遊び10人</li> <li>・なかよしクラブ 2学期(楽しかった)運動会ごっこ19人、ハロウィンごっこ19人、修了会・クリスマス会19人 3学期(楽しかった)修了会・お買い物ごっこ22人、新聞紙遊び21人、運動遊び19人</li> </ul> <p>○参加の幼児クラブ以外で、今後も参加してみたいもの⇒自由参加型幼児クラブ(びよびよクラブ)20人、食育講座や子育て講演会9人、児童センターまつり(げんきまつり、フェスティバル)21人</p> <p>○クラブで感じたこと⇒子どもの為に、手のこんだ教材などを作ってくださいありがとうございました。子ども同士遊ばせたりして、ママたちとおしゃべりできて楽しかった。家ではできない遊びがたくさんできまし、お友だちもたくさんできて楽しかったです。等</p>
利用者からの要望・苦情と対応・改善	<p>○要望⇒回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで最後の日に記念撮影や毎月誕生日会ができる時間があるといい！最初の3分間で。⇒検討します。</li> <li>・外遊びの遊具がもう少し充実するとうれしいです。⇒大型遊具の設置は予算的にも難しいと思いますが、なわとびやぼっくりなど、気軽に遊んでいただけ物もありますのでご利用ください。</li> <li>・いつも工夫しての楽しい企画を考えて下さり、とても子どももよろこんでいます。ずっとつづけてほしいです。⇒ありがとうございます。今後も職員一同、アイデアを出し合い楽しい時間になるよう努めます。</li> </ul>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートの実施</li> <li>・運営委員会の開催</li> </ul>	A	A	A
		情報公開、広報の方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など)</li> <li>・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)</li> </ul>	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートの実施</li> <li>・苦情・クレームへの着実な対応</li> </ul>	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動児童館の実施(仕様書別記3参照)</li> <li>・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施</li> </ul>	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	

安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
	区分評価					A
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
	区分評価					S

### ●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>□上半期・下半期ともに、幼児クラブの保護者を対象とした利用者アンケートでは、職員や活動内容について評価が高かった。</p> <p>□小学生より、チェス大会をやってほしいという声があったため、毎月ご協力いただいている地域ボランティアの方にご相談し、第1回チェス大会を開催した。</p> <p>□登録制幼児クラブのクラスを2つにしたことにより、自由参加の幼児クラブの活動日をやむを得ず変更した。平日だけにこだわらず土・日にも計画したところ、お父さんも一緒に参加できる場ができたことと好評であった。また、小学生がお手伝いをしてくれたり、幼児さんとふれあう場もできた。</p> <p>□乳幼児親子対象の食育講座やおもちゃの広場、公民館との合同行事で親子リトミックを実施し好評であった。</p> <p>□母親クラブ対象に骨盤ヨガを実施したところ、大変好評であった。</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<p>□登録制幼児クラブの参加者が2学期・3学期とも定員を超え、2学期は前年度までと同じように、2グループに分け、隔週で活動をおこなったが、活動回数が減るので残念という利用者からの声を受け、3学期は曜日を増やし実施した。実施後の利用者アンケート結果からも隔週より、曜日を増やしておこなった方が良いという意見が多かったため、今後も利用者の声をききながら、要望にできるだけ応えていきたい。</p> <p>□岩校区・芥見校区の親子ふれあい教室などへ行き、親子のふれあい遊びを実施した。</p>
今後の取組み	<p>□地域行事への参加や保育所、施設訪問を通じて、地域の様々な方とのふれあいを大切にしていきたい。</p>

### ●所管課の意見

<p>毎月の「おたより」を担当校区全児童への配布のほか、自治会へ回覧、各公民館やコミュニティセンターに配置を行い、また、ホームページを毎月更新するなど、広報活動を積極的に行っている。</p> <p>地域ボランティアの講師によるチェス講座を毎月2回行っているが、参加する小学生より大会を開いてほしいという要望に応え、講師の協力のもと、新規事業としてチェス大会を開催した。</p> <p>また、登録制幼児クラブの参加者が定員を超えたため、2グループに分けて隔週で活動を行っていたが、活動回数が増えるため残念という利用者の声を受け、曜日を増やして対応するなど、利用者の声を聞きながら要望に応えるよう努めている。</p> <p>職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。</p>
--

### ●指定管理者評価委員会の意見

<p>管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p> <p>高齢者のボランティア講師によるチェス講座を実施し、チェス大会を開催することができたこととなった。地元住民のボランティア活用についての成果が見受けられる。</p> <p>駐車場の増設など施設に関する要望は対応に限界がある。駐車場については、自転車や徒歩の利用を促すなど利用者に工夫してもらうよう呼びかけることも必要である。</p> <p>また、他の施設での取組みは参考になる事例が多いと考えられるため、施設間でデータや事業内容等の情報を共有し、施設運営に取り入れるなど役立てていただきたい。</p>
---